

目次

アイコンの説明	4
第 1 章 ArcGIS Pro とは	5
GIS とは	6
ArcGIS Pro のインターフェイス	6
ステップ 1: ArcGIS Pro の起動と新しいプロジェクトの作成	7
ステップ 2: マップの追加	11
ステップ 3: 地理データに接続	11
ステップ 4: データの追加	13
データの構造	14
ステップ 5: データの表示設定	14
ステップ 6: マップのナビゲーション	16
ステップ 7: プロジェクトの保存	17
レイヤーとデータの関係	18
プロジェクト	18
第 2 章 住宅密集地域の延焼	19
演習 2: 住宅密集地域の延焼範囲を可視化	20
ステップ 1: 既存のプロジェクトを開く	20
属性情報の確認	21
ステップ 2: 属性の確認	21
色と記号の表示設定	24
ステップ 3: 色と記号の表示設定	24
外部の表データから情報を結合	26
ステップ 4: Excel データから情報を結合	26
属性値に基づく表現の例	30
ステップ 5: 長屋の数による色の設定	30
解析機能	33
ステップ 6: 建物から 3m の範囲を表示	33
ステップ 7: レイヤーの透過表示	35
ステップ 8: 延焼範囲に重なる道路の抽出	35
検索機能	37
ステップ 9: 属性条件で選択	37
ステップ 10: 道路から 3m 以上の建物を検索	38
第 3 章 台風の進路の可視化	41
演習 3: 台風の進路の可視化	42
Excel ファイルからポイントを作成	42
ステップ 1: XY イベントレイヤーの作成	42
ステップ 2: 最大風速と気圧によるシンボルの設定	44

注記の表示設定.....	47
ステップ 3: 注記の表示設定	47
対話的なフィルター設定	49
ステップ 4: レンジ スライダーによる表現	49
時系列データの視覚化.....	52
ステップ 5: 台風の位置を時系列で確認.....	52
アニメーション.....	55
ステップ 6: アニメーションの作成 (オプション).....	55
第 4 章 洪水発生時の状況予測	59
演習 4A: 「浸水域」データの作成.....	60
画像に位置関係を与える	60
ステップ 1: 画像に位置情報を与える (オプション)	60
ステップ 2: 新しい画像として保存 (オプション).....	66
ArcGIS データ用語	68
フィーチャクラスの保存形式	68
データの新規作成.....	69
ステップ 3: ファイル ジオデータベースの作成.....	69
ステップ 4: 「浸水域」データの作成.....	70
フィールドの追加.....	72
ステップ 5: 属性情報を格納するフィールドの追加 (オプション)	72
新規フィーチャの作図.....	75
ステップ 6: 「浸水域」フィーチャの作成.....	75
ステップ 7: 「浸水域」に深さの属性を入力 (オプション)	77
演習 4B: 浸水域を 3D で表示	79
2D マップ → 3D マップ	79
ローカルとグローバル シーン.....	80
ステップ 1: 作成した 2D マップを 3D シーンに変換	80
フィーチャの立ち上げ.....	82
ステップ 2: 浸水を 3D でシミュレーション.....	82
ビューのリンク.....	86
ステップ 3: ビューのリンク	86
3D シーンの編集	88
第 5 章 成果物を共有	89
ページ レイアウト	90
レイアウトの作成.....	90
ステップ 1: レイアウトの設定	91
レイアウトに 2D マップ / 3D シーンを追加.....	92
ステップ 2: 2D マップをレイアウトに追加.....	92
ステップ 3: 3D シーンをレイアウトに追加.....	94

ステップ 4: レイアウト上のマップの縮尺を変更	94
レイアウトにマップ エlementを追加	97
ステップ 5: レイアウトにテキストと凡例を追加	97
ステップ 6: レイアウトに方位記号と縮尺記号を追加	99
マップの出力.....	103
ステップ 7: レイアウトの共有	103
ArcGIS Online 上で共有	107
ステップ 8: Web レイヤーの共有 (オプション)	107
ステップ 9: ブラウザーでマップを閲覧 (オプション)	108